

# 事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)  
午前 10:00～午後 3:00

No.325 2024 年 12 月 1 日  
NPO 法人富山県腎友会事務局  
〒931-8443 富山市下飯野 70-4  
TEL:076-407-5085  
FAX:076-407-5086

発行責任者 池田 充  
編集 坂田 祐美  
定価 50 円(会費を含む)

## 国会請願署名・募金のお願い

現在、皆様にご協力いただいている署名ならびに募金は、私たち透析患者をはじめとする腎臓病患者の医療と生活を守るために大変重要な活動です。

毎年、全国から集められる30万筆近い署名が政府への強い訴えとなり、透析患者に至っては、ほとんどの方が無料で治療を受けることができます。

今からでも十分間に合いますので、署名用紙を提出されていない方は、無理のない範囲でのご協力をお願いします。

なお、募金は国会請願行動や患者会活動のための貴重な財源として大切に活用させていただきます。

※署名ならびに募金は、病院腎友会代表者に取りまとめ、令和7年1月中旬を目途に事務局へ送ってください(個人会員の方は、直接事務局へお願いします)

## 透析患者のための勉強会

11 月 24 日(日)、自治労とやま会館において開催し、透析患者、家族など 79 名が参加しました。

勉強会では、富山大学附属病院 透析部 副部長小池勤先生より「透析患者さんのカルシウム・リン管理」と題してご講演いただき、近くカルシウム、リンの管理目標値の上限がより厳格になることなど、最新情報も含めて詳しくご説明いただきました。

また、同院 栄養部 岩田建佑先生には「透析患者さんに食事で気を付けてもらいたいこと」と題してお話いただき、改めて食生活を見直すきっかけになったなどの感想が寄せられました。



## 2024 年度全腎協シンポジウム

11 月 16 日(土)～17 日(日)、各県組織の代表者が東京(アワーズイン阪急)に集い、富山からは池田会長、坂田事務局員が参加しました。

1 日目は、会員数別に 9 つのグループに分かれ、各県組織が直面している課題を出し合い、それに対する解決策の糸口を見つけるためのグループディスカッションを行いました。どの組織も「会員減少」「役員不足」など同様の悩みを抱えており、限られた時間の中でこれぞという解決策を見出すことはできませんでしたが、各組織の取り組みの中から参考になる情報を得ることができました。



2 日目は、全国大会に代わる「全腎協結成 53 周年記念講演会」が開催されました。厚労省、日本透析医学会会長などの来賓挨拶に次いで長期透析者表彰が行われ、全国の透析 50 年・40 年の会員を代表して 2 名の方(40 年)が表彰されました。お二人とも長期透析の秘訣として、「よく食べる、しっかり透析する、体を動かす、仲間との交流」を挙げておられました。

そして後半は、東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科 教授 横尾隆先生より「腎臓再生医療の現状と課題」と題した異種移植に関する記念講演がありました。なお、この講演の収録映像は全腎協ホームページ(右二次元コード)より視聴できます。

(動画公開期間:12 月 1 日～31 日)



## 令和7年度県予算要望書提出

本会では今年も自民党富山県支部連合会 政務調査会を通じて県へ予算要望書を提出しています。要望事項は下記7項目で、県からの回答は令和7年5月末を予定しています。

### 1. 県単独医療費助成制度の継続

県内全域の65歳以上の透析患者が償還払いから現物給付となるよう、あわせて要望

### 2. 透析治療のための通院に対する助成

透析治療のための月間透析日数13日(26回分の移動)分に相当する通院支援

### 3. 高齢透析者増加への対応

施設への入所を希望する高齢透析者には、円滑に入所でき、在宅を望む高齢透析者には、介護サービスを利用しながら治療と自立した生活の両立が可能となるよう、いずれも透析医療への理解ならびに体制整備を要望

### 4. 透析患者等発生予防普及啓発事業の継続

透析患者を増やさないため、糖尿病や慢性腎臓病に関するセミナーの開催(年2回)

### 5. 臓器移植普及推進のための事業

腎臓を含む移植医療の定着・推進に向け、県民の理解が得られるよう、啓発事業の充実ならびに体制強化のための予算拡充

### 6. 感染症対策

安全・安心な透析治療を受けることができるよう感染対策の強化継続

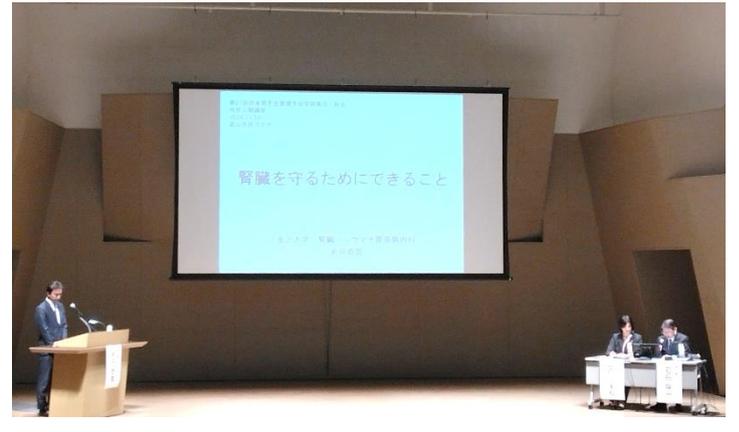
### 7. 災害時の通院手段や避難施設の確保

能登半島地震の対応の検証等を通じ災害対策の一層の拡充を図っていただき、透析患者が安全に安心して透析治療を受けられる体制・環境を構築・準備いただくよう要望

## 日本腎不全看護学会学術集会・総会

11月9日(土)～10日(日)、富山国際会議場・富山市民プラザで開催され、腎不全看護に携わる全国の看護職の方々の研究発表や情報交換などが行われました(1,340名参加)

2日目には市民公開講座が開催され、金沢大学 腎臓・リウマチ膠原病内科学教授の岩田恭宜先生が「腎臓を守るためにできること」と題して、「腎臓病の予防」、「腎臓病と診断された場合」、「腎不全が進行した場合」の各段階に応じた治療や生活上の注意点等についてわかりやすくお話くださいました。



## 総曲輪レガートスクエア文化祭

11月2日(土)、富山市まちなか総合ケアセンターで開催された文化祭に出展し、本会の紹介ならびに講演会の告知、臓器移植に関するリーフレット等を設置しました。



## 冬場の食事に注意

冬場は鍋料理が多くなります。

鍋料理には水分、塩分が多く、野菜類に含まれるカリウムも多いことから、具だけ食べて汁を飲まないなどの工夫が必要です。

また、外食やおせち料理もカリウム(栗、芋、豆類)、タンパク質、塩分が多いので気をつけましょう。



## 事務局冬季休業のご案内

12/28(土)～1/5(日)

よろしくお願ひいたします



## 今後の予定

- 全腎協理事会 1/18～19 東京
- 第60回理事会 2/9 富山市総合社会福祉センター

## おくやみ

- 宮谷 義昭 殿 高陵クリニック 享年79歳
- 山本 和美 殿 市野瀬和田内科医院 享年51歳
- 狐塚 武 殿 政岡内科病院 享年68歳
- 針本 祐三 殿 市野瀬和田内科医院 享年85歳
- 酒井 時弘 殿 北陸中央病院 享年88歳

謹んでご冥福をお祈り致します